

こおりやま広域圏公民協奏パートナーシップ協定の締結

「誰一人取り残されない」SDGs体感未来都市圏・未来協奏都市圏の創造に向けて

- 生活圏・文化圏・経済圏を共にする「こおりやま広域圏」において、様々な主体間連携による公民協奏(コンチェルト)のもと、持続可能な地域社会を創造していく歩みを一層着実なものとするため、連携市町村と事業者等による包括連携協定を締結しました。

※令和4年2月7日に21の事業者等との包括連携協定締結式をオンラインで開催

公民協奏で目指す

「SDGs体感未来都市圏・未来協奏都市圏」

①広域圏全市町村と一括で協定締結

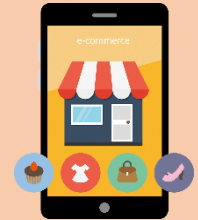
中心市である郡山市が窓口として全体調整を行い、広域圏全市町村と各社・団体が一括で包括連携協定を締結。



各企業・団体

②オーダーメイドで柔軟な連携項目

具体的な連携項目・事業は各企業・団体の強みを生かしてオーダーメイドで実施。
実施市町村も連携市町村全体でも、一部のエリアからのスモールスタートでも対応可能。



③市町村と企業・団体の対等なパートナーシップ

双方の強みとメリットを生かし、相互に競争力を高め合う「連携・パートナーシップ」のプラットフォームを形成。

連携市町村のメリット

- 住民サービス向上
- 広域的課題の解決
- 地域企業等との連携



企業・団体のメリット

- CSV・地域貢献
- 知名度・イメージ向上 (行政媒体での連携PR)
- 新たな市場開拓・ビジネスチャンス

公民の協奏(コンチェルト)による未来志向の関係を構築